

服用に際して、必ずこの添付文書をお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

第2類医薬品

止瀉薬

食あたり・下痢・腹くだり

## 富士薬品 赤玉はら薬

◆食あたり、下痢などの不快な症状を抑え、生薬成分がおだやかにおなかの調子を整えます。

◆のみやすく携帯に便利な小粒の錠剤です。



### 使用上の注意



#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください。  
胃腸鎮痛鎮痙薬
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は、授乳を避けてください。  
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります。)



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください。
  - (1)医師の治療を受けている人
  - (2)発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人
  - (3)急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人  
(本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがあります。)
  - (4)妊婦又は妊娠していると思われる人
  - (5)高齢者
  - (6)本人又は家族がアレルギー体質の人
  - (7)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - (8)次の症状のある人  
排尿困難
  - (9)次の診断を受けた人  
心臓病、緑内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談してください。
  - (1)服用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症 状       |
|------|-----------|
| 皮 膚  | 発疹・発赤、かゆみ |

- (2)5～6日間服用しても症状がよくなる場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください。  
口のかわき

#### その他の注意

母乳が出にくくなることがあります。

## 効能・効果

下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、  
水あたり、くだり腹、軟便、腹痛を伴う下痢

## 用法・用量

次の量を1日3回を限度とし、服用間隔を4時間以上において服用してください。

| 年 齢         | 1 回 量   | 1 日服用回数 |
|-------------|---------|---------|
| 15才以上(成人)   | 6 錠     | 3 回     |
| 11才以上15才未満  | 4 錠     |         |
| 8 才以上11才未満  | 3 錠     |         |
| 5 才以上 8 才未満 | 2 錠     |         |
| 3 才以上 5 才未満 | 1 錠     |         |
| 3 才未満       | 服用しないこと |         |

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)3才以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。

## 成分・分量

1日量(18錠)中

| 成 分         | 含 量                   | は た ら き           |
|-------------|-----------------------|-------------------|
| アクリノール水和物   | 120mg                 | 腸内細菌に有効に作用します。    |
| タンニン酸ベルベリン  | 180mg                 | 腸内を殺菌し、腸粘膜を保護します。 |
| ゲンノショウコエキス  | 200mg(原生薬換算量：2,000mg) | 下痢をとめ、便通を整えます。    |
| ヨウバイヒ末      | 300mg                 | 腸粘膜を保護し、下痢を抑えます。  |
| ロートエキス3倍散   | 150mg(ロートエキスとして50mg)  | 腹痛を伴う下痢を鎮めます。     |
| ウルソデオキシコール酸 | 30mg                  | 脂肪の消化を助けます。       |

添加剤：クロスCMC-Na、セルロース、ステアリン酸Mg、マクロゴール、タルク、無水ケイ酸、乳糖水和物、ヒプロメロース、酸化チタン、カルナウバロウ、赤色102号 含有

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4)配置期限(使用期限)を過ぎた製品は服用しないでください。

〈錠剤の取り出し方〉

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してください。  
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

〈PTPシートの取り出し図〉



お問い合わせ先 株式会社 富士薬品 (学術室)

電 話 (048)648-1118 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)

製造販売元

**株式会社 富士薬品**

埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地

07HC00